

5 徳島の産業構造と特徴的な企業を知る

●製造業の頑張りが目立つ

徳島の産業構造をそれぞれの産業で働く人（就業者）の数や付加価値額の割合で見てもましよう。

農林漁業といった第1次産業で働く人は全体の1/10、製造業や建設業といった第2次産業は1/4、卸・小売業、サービス業、運輸・通信業、金融・保険業、不動産業など幅広い業種を含む第3次産業は2/3です（2010年国勢調査）。

それぞれの産業が県内で新たに生み出したモノやサービスの価値（付加価値）で見ると、第1次産業は全体の2%、第2次産業は3割強、第3次産業は約2/3です（2013年度の県内総生産）。

第1次産業の割合が案外小さいと思われるでしょうが、それでも全国に比べれば大きいです。第2次産業、特に製造業の総生産の割合は全国に比べかなり大きく、その分、第3次産業の割合は全国よりも小さめ、というのが徳島県の産業構造の特徴です。

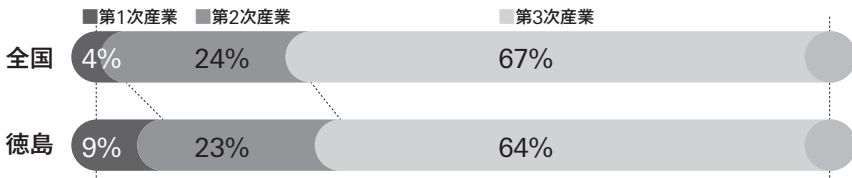
産業構造の変化については、一般的に、技術革新によって生産性が高まると、産業間に所得格差が生まれ、より高い所得を求めて産業間の労働力移動が起こり、第1次産業から第2次産業へのシフト、いわゆる工業化が進展すると言われています。

さらに、工業化を経て産業社会が進展すると、所得水準の向上により一通りのモノが普及し、モノよりもサービスへの需要が高まって、サービス産業が発展、第2次産業から第3次産業へのシフトが進む、と言われています。

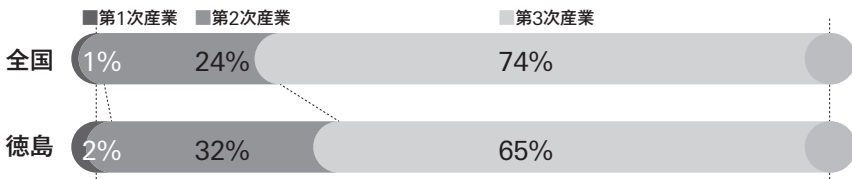
徳島も産業構造の変化としては全国同様、こうした大きな流れに沿って、第3次産業、特にサービス業の割合が大きくなってきました。

(注) 分類不能、控除等で合計は100%にならない。

2010年 就業者の割合



2013年 国内総生産(GDP)の割合 (*)



ひと口にサービス業といっても提供するサービスは多種多様です。クリーニングや理容・美容業のような生活関連サービスがあれば、映画館、遊園地などの娯楽業や旅行、ホテル・旅館といった余暇関連サービス、学校や塾などの教育、学習支援サービス、また、労働者派遣業や警備業、情報サービス業といった事業所向けのサービス、さらには、医療や介護、社会福祉といった公共サービスもあります。

新しく参入するのが比較的容易な反面、流行の変化も激しい産業です。徳島では、県内の優れたブロードバンド環境を最大限に活かし、IT関連やコールセンターなど情報通信産業の誘致を積極的に進めています。

今後有望なサービス業としては、政府の成長戦略に盛り込まれた医療、子育て分野、環境・エネルギーや健康関連、観光関連産業などが挙げられ、徳島の経済をけん引する分野としても、期待されています。

近年、徳島ではこうした大きな流れの中で、全国の動きとは異なり製造業の割合が増えているのが特徴的です。徳島の製造業といえ、大塚グループや日亜化学工業を思い浮かべる方も多いでしょう。たしかに、両グループで県内製造品出荷額のほぼ半分、県内製造業就業者の4分の1以上を占めており、圧倒的な存在感を示していますが、この他にも、独自の技術力などを活かし、特定の市場において高い世界シェアや国内シェア

を持つ企業（ニッチトップ企業）が多く存在し、徳島の経済のけん引役として頑張っています。

●徳島の特徴的な企業を巡ってみよう

大塚グループ、日亜化学工業（株）は別の章で取り上げるとして、県内の特徴的な企業を巡ってみましょう。徳島市から出発です。

●阿波製紙（株）（徳島市）

我々が日常使う紙ではなく、エンジン用フィルターなどの機能紙・不織布などを製造しています。機能紙とは、例えば電気を通す紙、燃えない紙、密閉性のある紙、防水・透湿性の紙などです。海水を淡水化したり不純物を完全に取り除いた純水を作ったりする際に分離膜を使いますが、この分離膜を支える「支持体紙」で、世界で圧倒的なシェアを持っています。また、製紙技術を応用して炭素繊維と樹脂繊維を抄き込んだ製品は、強度が高く軽いことから、自動車業界などから注目されています。

なお、創成期の役員は大半が旧藍商で、三木家が筆頭株主でした。

●（株）ジャストシステム（徳島市）

日本語ワープロソフト「一太郎」で一世を風靡しました。日本語入力システム

「ATOK」シリーズは、各種コンピュータに加え、スマートフォン、携帯電話、ゲーム機、カーナビなどの幅広い製品で採用されています。学習支援ソフトなど教育分野の開拓にも力を入れています。

● **西精工(株)**(徳島市)

自動車や家電関連メーカー向けに精密ネジやファスナー、小物部品を製造するほか、ミニチュアベアリングの旋削加工も手がけています。ごく小さな部品の開発が得意分野で、フチなしメガネに使われる内径わずか1・1mmのナットを作る技術力を持っています。

● **坂東機工(株)**(徳島市)

自動車のフロントガラスやサイドガラス、液晶パネルガラスや太陽光パネルガラスなどの加工装置を製造・販売しています。特に自動車用窓ガラスの加工装置は、国内シェア90%以上、世界シェア60%以上を有しています。

● **東光(株)**(徳島市)

1968年に日本で初めてパンティストッキングを製造した、女性靴下業界の先駆者の企業です。最近の主力製品はリンパ浮腫の治療用ストッキングや、「疲れを和らげる」といった機能性ストッキングなど、独創的で付加価値の高い商品開発にも力を入れています。

●船場化成(株)(徳島市)

包装資材の総合メーカーで、主にポリエチレンフィルムを製造しています。スーパーマーケットなどで買い物をする時、極薄で破れないポリエチレンフィルムの包装材をくれるでしょう。買い物袋、ゴミ袋をはじめ工業用フィルム、食品用フィルムなどポリエチレンフィルムの用途はさまざまです。紙のような風合いのものなど、他社にはない商品を製造しています。

●フジスレート(株)(徳島市)

屋根のプロとも言える会社で、軽くて強いセメント瓦の製造・販売・施工を行っています。最近では、屋根に太陽光発電パネルを設置する一般家庭が増えています。瓦に穴を開けなくても済むようパネルの固定器具と瓦を一体化した新しい瓦の開発や一般家庭用ソーラーシステムの設置工事では、四国屈指の会社です。

●(株)クオカプランニング(徳島市)

一般の消費者にとって入手困難だったプロ向けの食材や道具の、ネット通販を行っています。インターネット時代を先取りし、特定のニーズに的を絞った差別化戦略が人気を呼んでおり、東京、高松、京都などに小売店も開設しています。簡単でおいしいお菓子ができる「手作りキット」「食パンミックス」などの卸販売にも力を入れています。

●(株)和合(徳島市)

従来の卸売のスタイルから脱却し、靴下、インナーウェアの企画・製造・販売を行う総合商社であり、フランチャイズチェーン（FC）の靴下専門店「Hanako」を全国展開しています。FCとは、特定のノウハウをもつ本部が加盟店に対し、商品やサービス、店舗設計など経営全般のノウハウを含めた販売権を提供し、加盟店が手数料を支払うシステムのことです。

●徳島カム(株)(徳島市)

カムとは、機械の回転軸に取り付けられる部品の一つで、回転しながら別の部品に一定のタイミングで動力を伝える働きを持ちます。カム専門メーカーとして、特に注文を受けてからつくるオーダーメイドカムの売上げは国内2位で、日本一早い納期が売りです。

●(株)アイピー(徳島市)

鶏の卵から雛をかえず大型機械の製造・販売を行っている会社で、国内ではオンラインかつ世界有数のトップメーカーです。ここで培った温度管理技術が、食品の鮮度と味を保つ冷凍冷却機械の製造にも生かされています。

●(株)キョーエイ(徳島市)

食品スーパーマーケットを核とする会社です。精魂込めて作った農産物を生産者自らが

価格を決めて好きな量だけ出荷できる「すきとく市」が好評で、関西のスーパーにも出店しています。第2章に出た「(株)とくし丸」と提携し、移動スーパー事業に商品を供給しています。

徳島市周辺の町にも特徴的な企業がいろいろあります。まず板野郡から。

●赤松化成工業(株)(松茂町)

食品パッケージを製造している会社で、カイワレ、トマト、豆腐、ところてん、味噌などのプラスチック製の食品容器や、お菓子の袋など薄いシートに印刷をした食品フィルムを製造しています。「フタをしたまま、もれずに飲める」コーヒーカーップのフタのバイオニアとして知られ、食品の個性を最大限に引き出すパッケージづくりにこだわっています。

●(株)マルハ物産(松茂町)

徳島はレンコンの一大産地ですが、同社は、レンコンの加工品生産量日本一の企業です。年間を通じた商品供給を可能にするため、中国にも協力工場を拡げています。製品には、レンコンと阿波和三盆糖を使ったスイーツなどもあります。

●四国化工機(株)(北島町)

紙容器やプラスチック容器に、牛乳やヨーグルトなどの液体食品を自動的に充填する機

械のトップメーカーです。上海にも生産拠点が、世界に事業展開しています。このほか、オリジナル性の高い食品用パッケージの企画・生産・販売や「さとの雪」ブランドの豆腐製造、販売なども行っています。

●(有)竹内園芸(板野町)

若いスタッフを中心とした農業のパイオニア的企業で、トマト、ナス、キュウリをはじめ2000品種以上の野菜苗や花苗の生産販売を行っています。特に野菜苗の年間生産本数は全国トップクラスで、全国の農家、農協、種苗店、量販店などに供給しており、群馬県や佐賀県、熊本県にも農場を持っています。

●日新酒類(株)(上板町)

江戸時代末期から続く酒造蔵の技を受け継ぎ、清酒、焼酎をはじめ、リキュール、果実酒など多岐にわたる製品を届ける、四国唯一の酒類総合メーカーです。清酒「瓢太閣ひょうたいかう」、リキュール「すだち酎」、焼酎「鳴門金時 里娘」などのブランドで知られています。

次は鳴門市の特徴的な企業を見てみましょう。塩に関連する企業が目立っていることが特徴です。

●富田製菓(株)(鳴門市)

製塩業から発展し、1877年に国内で初めて苦汁（にがり、海水成分）から、胃腸薬の原料となる塩基性炭酸マグネシウムの合成に成功した無機化学工業薬品メーカーのパイオニアです。現在は、全国トップクラスのシェアを持つ人工腎臓用粉末透析剤のメーカーとしても知られています。

● **鳴門塩業（株）**（鳴門市）

小鳴門海峡のきれいな海の水を原料に、最も自然に近い方法で美しい塩をつくり続けています。塩は人間の体にとって必要不可欠な成分であり、点滴や人工透析にも使われ、2002年には国内の製塩メーカーで初めて医薬品製造許可を取得しました。

● **馬居化成工業（株）**（鳴門市）

400年以上前の1599（慶長4）年に製塩業として創業しましたが、現在は合成樹脂、肥料、飼料・食品添加物などに使用される硫酸マグネシウムの生産で、国内6割強のシェアを誇る業界最大手企業です。

● **（株）ナンカイテクノアート**（鳴門市）

パンプスやバックなどファッショ性の高いレザー製品や、生活空間を彩る壁紙などを製造する素材メーカーです。社名の基になった高い機能性（テクノロジー）とデザイン性（アート）を追求しています。

●(株)宮崎椅子製作所(鳴門市)

デザインと品質を重視した付加価値の高い自社オリジナル椅子の製作・販売を行っています。グッドデザイン賞を連続受賞するなど国内で高い評価を得るだけでなく、海外の家具愛好家からも注目され、製作依頼が増えています。

●丸久(株)(鳴門市)

子供服や婦人服を企画・生産しているアパレルメーカーです。タイやバングラデシユに生産拠点を作り、特にバングラデシユでは生産能力を大幅に強化、約2500人が働いており、ヨーロッパでの販路拡大を目指しています。

西へ行って、吉野川市や美馬市にはこんな企業があります。

●日本フネン(株)(吉野川市)

防火、防犯、防音、耐震性に優れたマンションの軽量鋼板玄関ドアなどを製造・販売する会社で、新築分譲マンションのスチールドア市場では、シェア日本一となっています。そのほか、これまでの信号機の電球とも簡単に取り換えられる、歩行者信号機用LED電球の開発・普及などにも取り組んでいます。

●(株)ヨコタコーポレーション(吉野川市)



ベアリング（軸受）旋削や各種自動車部品の加工を手掛けるほか、自動車部品の組立機や検査機を製造していますが、主力のシングルボールベアリングは全国トップクラスの生産量があります。また家電や衣料品などを再利用するリユースや、日用雑貨や工具などを販売するホームセンターなどの事業にも進出しています。

●阿波スピンドル（株）（吉野川市）

繊維から糸を作る工程を紡績といいますが、紡績の糸を巻き取る機械の軸（スピンドル）の生産量日本一の会社です。1分間に100万回転する超高速スピンドルの生産も可能で、AWAブランドの繊維機械部品は、国内外の繊維機械メーカーに広く利用されています。

●（株）河野メリクロン（美馬市）

シンビジウム（洋ランの一種）の育種と種苗生産で世界一のシェアを誇る会社です。園芸王国オランダで10年に1度開催される世界最大級の園芸博覧会において、2012年に最高賞を獲得し、世界一の花と評価されました。そのほかにも、シンビジウムの成分を活用したお茶やワイン、育毛剤の生産などにも取り組んでいます。

最後に、小松島市や阿南市、海陽町など南部の企業を見てみましょう。



● **ニホンフラッシュ(株)**(小松島市)

住宅用室内ドアや収納ユニットなどの内装システム部材の製造・販売を行っており、新規着工マンション向け内装ドアのシェアは、国内トップクラスです。完全受注生産が特徴で、中国にも3か所に工場を持ち、中国で利益の過半を稼いでいます。

● **(株)山本鉄工所**(小松島市)

ベニヤ合板用プレス機械の製造販売では国内生産シェア約50%のトップメーカーで、世界各国に輸出され高い支持を得ています。最近では粗大ゴミ切断機、破碎機、圧縮機など環境リサイクルのための機械設備の製造にも力を入れています。

● **市岡製菓(株)**(小松島市)

「なると金時」や「阿波やまもも」、「木頭ゆず」など徳島産の素材にこだわった菓子メーカーです。徳島で作られた農林水産物(1次産業)をベースにして、徳島の企業が食品加工(2次産業)し、さらに流通・販売やサービス産業(3次産業)へとつなげていく6次産業化の事業展開を目指しています。

● **藤崎電機(株)**(阿南市)

電気設備工事からスタートした会社ですが、液滴から数ミクロンの微粉体を大量に生産できる噴霧乾燥機の生産や、風力・太陽光発電設置工事、竹を燃料とするバイオマス発電

所の建設など幅広い事業を展開しています。

●丸井産業(株)(阿南市)

電池製造設備の製作で国内外から高い評価を得ている会社です。特に電気自動車やハイブリッド自動車、蓄電システムに使われる大型リチウムイオン電池の製造設備では、国内で高いシェアを持っています。

●(株)丸本(海陽町)

清流海部川の流れる海陽町にあり、全国的に有名な徳島の地鶏「阿波尾鶏」あわおどりをはじめとする鶏の肥育管理から処理加工・加熱に至る一貫システムに加え、牛肉・豚肉を含めた加工食品やペットフードなどの製造・卸売・小売の事業展開を行っています。

徳島の特徴的な企業を紹介しました。産業用の部品や機械、設備などを製造しているところも多く、あまりなじみのないところもあったと思いますが、高い技術力を持ち頑張っている企業が徳島には数多くあることが分かります。

●企業の新陳代謝は少ない

企業が発展し生き残っていくためには、社会のニーズや技術の変化などに対応し、時代

とともに製品やサービスの内容を変えていく必要があります。

こうした企業内部の変革だけでなく、新しい技術や豊かな創造力をもつ新規開業企業の登場は、新たな産業や事業を生み出すと同時に、既存の企業との競争を促し、経済社会全体の新陳代謝を進める効果があり、産業構造の変化に大きく影響します。

一方、廃業など、寿命を終えた企業の市場からの退出は、産業の再活性化につながるため必ずしも悪いことではなく、むしろ廃業に伴う経済的損失を上回る効果が、新しく開業する企業によってもたらされるかどうかが重要です。

徳島の事業所の開業・廃業をみると（2012～14年）、この期間に約5300の新設があったのに対し、約6100が廃止しています。つまり、新たにつくった事業所より廃止した事業所の方が多い状況です。開廃業率は業種によってばらつきがありますが、開業率・廃業率とも全国平均を下回っており、新陳代謝の少ない経済になっています。

次に紹介する大塚製薬（株）や日亜化学工業（株）も、1人の経営者が事業を興したことから出発しました。チャレンジ精神に富んだ企業が今後も続々と現れることを期待しています。